

mitsubishi

三菱中間取付ダクトファン

V-19ZMT・V-26ZMT

取付・取扱説明書

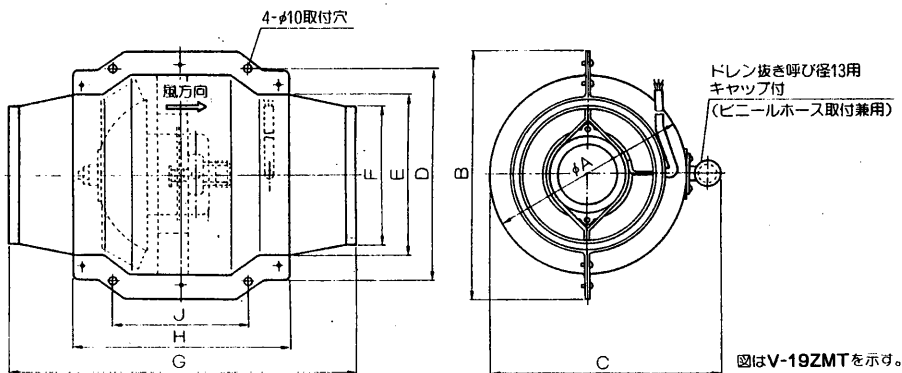
このたびは三菱中間取付ダクトファンをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この取付・取扱説明書をよくお読みください。

なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役に立ちます。

取付工事はお買い求めの販売店、または専門の工事店が実施してください。

1. 外形寸法図



単位(mm)

機種名	A	B	C	D	E	F	G	H	J
V-19ZMT	200	248	238	218	158	142	350	220	146
V-26ZMT	270	316	308	295	208	192	405	275	175

適用パイプ

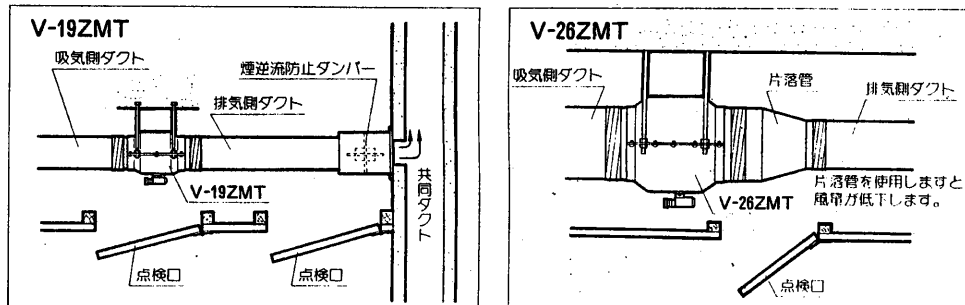
V-19ZMT φ150(6番管)の塩化ビニール管・アルミスパイラルダクト・鋼板管

V-26ZMT φ200(8番管)の塩化ビニール管・アルミスパイラルダクト・鋼板管

2. 特に注意していただきたいこと

換気扇の取付けには下記のような規制がありますのであらかじめご確認ください。

- 共同ダクトへ排気する場合は、建築基準法施行令により共同ダクトの貫通分の断面積が250cm²以下になるよう、また煙の逆流を防ぐものを使用することが義務づけられていますので、2mの鋼板(板厚0.8mm以上)立上りダクトを取付けるか、煙逆流防止ダンパーを取付けてください。
- V-26ZMTの場合は排気側ダクトを市販の片落管にてφ175またはφ150にしほってください。



- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属張りの木造物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクト・換気扇及びベントキャップなどの金属部分とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。(電気技術基準による)
- ジャバラの使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。

取付場所

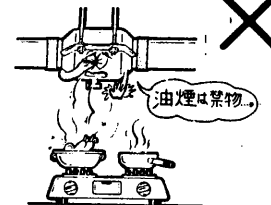
次のような場所には取付けないでください。

- 換気扇付近の温度が40℃以上になるところは避けてください。高温で使用されますと製品の変形やモーター焼損の原因になります。

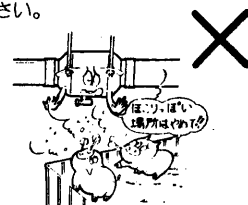


40℃以上

- 台所など油煙の多いところに取付けないでください。

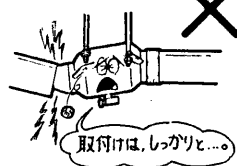


- 養鶏・養豚場のようなほこりの多い場所には取付けないでください。

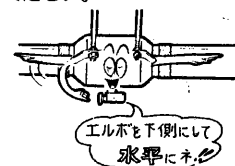


取付

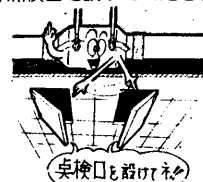
- 取付けが不十分ですと危険です。また振動・異常音の原因になります。



- 取付けはドレン抜きエルボが下になるようにして水平に取付けてください。



- 換気扇を取付けた天井には、必ずダクト接続部が点検できる保守点検口を設けてください。



- 浴室に取付ける場合は絶縁処理・接地工事(アース)・ドレン抜き工事を必ず行ってください。
- 配線工事は必ず専門の電気工事店が実施してください。

ダクト工事

- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因になります。

<ul style="list-style-type: none"> ●極端な曲げ (90°以上曲げないでください) 	<ul style="list-style-type: none"> ●多数の曲げ (曲げ数が多くなれば風量低下します) 	<ul style="list-style-type: none"> ●吐出口のすぐそばでの曲げ 	<ul style="list-style-type: none"> ●接続ダクト径を極端に小さくする(しぼり)
---	---	---	---

()はV-19ZMT

- 排気ダクトの先端には、鳥や虫などの侵入を防ぐためのVENTキャップ(別売部品)または、雨水などの浸入を防ぐためのウェザーカバー(別売部品)などを取付けることをおすすめします。

3. 取付方法

1. アンカーボルトを埋込みます。

- あらかじめ本体取付用アンカーボルト(M8)を天井などの取付位置に埋込んでください。

2. 本体をアンカーボルトに吊します。

- 市販のナット・ワッシャーで固定します。

【注意】

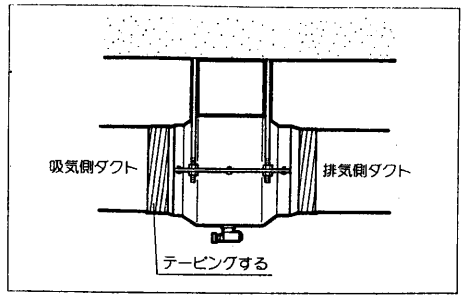
- 本体を取付ける場合、銘板に風方向が表示してありますので吸気側(羽根が見える側)と排気側を間違えないように取付けてください。

本体取付穴ピッチ

機種名	A	B
V-19ZMT	146	218
V-26ZMT	175	295

3. ダクト接続をします。

- ダクトをダクト接続口にしっかり差込んで風漏れのないようテーピングしてください。
- ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊してください。



4. 電気工事を行います。

- 専門の電気工事店へ依頼し、電気設備技術基準に基づいて行ってください。

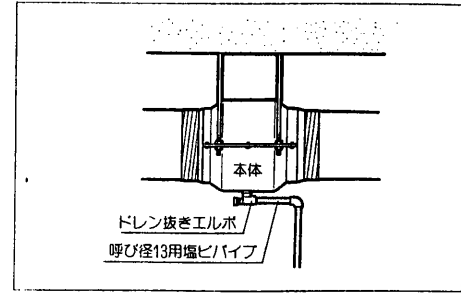
3. 取付方法 つづき

■ドレン抜き工事

- 浴室など湿度の高い場所の換気を行う場合には、必ずドレン抜き工事を行ってください。

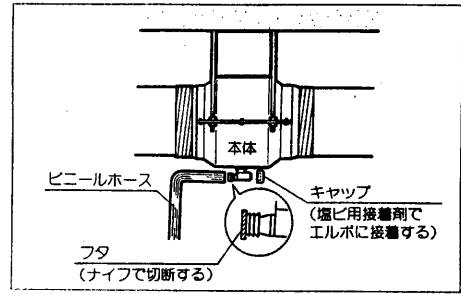
A 硬質塩ビパイプで施工する場合

- (1) 本体下面にあるドレン抜きエルボのキャップを外してください。
- (2) ドレン抜きエルボの差込み径は呼び径13ですので、呼び径13用塩ビパイプで接続してください。



B ビニールホースで施工する場合

- (1) 本体下面にあるドレン抜きエルボのキャップを塩ビ用接着剤でエルボに塗布し接着してください。
- (2) 先端のフタをナイフで切断したあと、ビニールホースを奥まで差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。



【注意】

- ドレン抜きパイプから水もれがないように工事を行ってください。
- パイプの端は、必ず排水可能などろまで導きドレン処理を確実に行ってください。
- パイプの途中に、水のたまるようなへこみを作らないでください。

4. 使用方法

この製品は市販の埋込スイッチで操作してください。

換気する場合	止める場合
壁スイッチを「入」にしてください。	壁スイッチを「切」にしてください。

5. お手入れのしかた

お手入れ・点検が必要なときは最寄りの「三菱電機お客さま相談センター」へご相談ください。ご自分での分解・清掃は行わないでください。

6.仕様

機種名	電圧 (V)	消費電力(W)		風量(m ³ /時)		騒音(ホン)		重量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-19ZMT	100	31	32	205	245	43	46	3.5
V-26ZMT	100	41	43	480	550	51	54	5.0

7.換気扇の診断のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。

■次のような現象がある場合は、事故防止のためすぐに電源を切ってお買い求めの販売店に点検・修理をご依頼してください。(有料)

★ご自分ででの修理は、危険ですから絶対にしないでください。

- 壁埋込スイッチを入れてもときどき羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- こげ臭い“におい”がする。

8.アフターサービス

三菱中間取付ダクトファンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。

また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口（取付・取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター）にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

おぼえのために、ご購入年月日、形名、ご購入店名などを記入しておいてください。

ご購入年月日	
形名	
ご購入店名	電話()

 三菱電機株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)